

昭和

議会だより

第

58

号

平成23年1月25日 12月定例会

＜群馬県昭和村議会＞



2 新年のあいさつ

4・5 12月定例会で決めたこと

8～11 村の姿勢を問う

12・13 中学生模擬議会



議長

高橋 幸一郎

新年あけましておめでとうございます。希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、鳩山首相が退陣し、菅内閣の誕生、一連の尖閣問題と朝鮮半島の緊張、そして円高。一方でワールドカップサッカー16強と、惑星探査機「はやぶさ」の快挙、ノーベル化学賞受賞など嬉しいことも沢山ありました。記録的な猛暑により、全国的には主食である「米」の品質低下による価格暴落、昭和村農業においては、野菜の生育不良による高騰や、こんにゃくにも多くの被害が発生しました。民主党政権公約の「子ども手当の全額支給」、「高速

道路の無料化」「農家の個別補償」「小沢問題」「柳田法相の辞任」等により支持率が急降下する中で、現場重視、国民本位の政権運営が期待されることです。

昭和村議会としては、「第四次総合計画」の検証を行い、行財政改革の推進を図り、しっかりと健全財政確立と、将来に向けた積極的投資を行い、村民皆様が夢と希望の持てる「人にやさしく元気で明るい昭和村」づくりに議会一丸となつて取り組んでまいります。昭和村議会基本条例制定を目標に、「開かれた議会」実現を目指し、村民参加の政策立案、提言を議員の使命において実施して参りたいと思います。

本年も村民皆様のご指導とご協力を賜り「日本一住みよい村」昭和村のために全力で頑張つてまいります。平成23年が皆様にとって明るく幸多き年になりますようご祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

あけまして おめでとうございます



副議長

藤井 富夫

村民の皆さん、明けましておめでとうございます。輝かしい平成23年の新春を迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、国においては、尖閣諸島での中国漁船の衝突問題、ロシア大統領の北方領土訪問、普天間移設問題等、近隣諸国からの強い締め付けにあつているようでありません。

その他でも北朝鮮の韓国砲撃問題など、国民にとつては大変不安な年であつたのではないのでしょうか？ そんな中で明るいニュースもいくつかあったかと思ひます。鈴木さん、根岸さんのノーベル化学賞受賞、またイトカワからはやぶ

さの帰還などには大変感動いたしました。

本村においては、基幹産業である農業にとつて重要な問題でもある環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)の問題がありました。昭和村議会も昨年12月の臨時議会では反対の意見書を政府に提出し農業を守る為に努力しているところです。

昨年は近年にない夏の猛暑で農家にとつて大変な年であつたと思います。私達議会も村民の皆さまの声を聞き、皆さまが安心して暮らせる明るく住み良い日本一の美しい村づくりに村当局と知恵を出し、進めてまいりたいと思いますので、皆さまのご意見、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

本年は、昭和村の観光の拠点となる道の駅も出来、より多くのお客様に昭和村へ訪れて頂けることを期待し、村民皆さまにとつてすばらしい年でありますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

退任のあいさつ



前議長

金子松二郎

この度の議会議員の任期満了により議長を退任させていただきました。今思えば二年間という短い期間ではございましたが、議員各位にはもとより村民皆様方の多大なるご支援とご協力賜り、大過なく過ごせましたことに感謝申し上げる次第であります。

さて、昨今の村内外の情勢を見ますと、国においては長年続いた自民党政権から民主党へと代わり、鳩山政権から菅内閣へと代わりました。菅内閣ではTPP「環太平洋連携協定」交渉を順次進めていくとの方針であり、農業を基幹産業としている本村にとって自由化が最も心配されるところであります。農畜産物価格の暴落を初め、自給率の更なる低下や遊休農地の増大等

日本農業が壊滅的打撃を受けることが予想されますので、日本の農業を守るため、絶対に阻止しなければなりません。

また、村の財政もここ数年皆様のご協力をいただき少しずつ上向き、第四次総合計画による基盤整備もほぼ終了いたしました。今後さらに農業の近代化を進め工場誘致も考えながら、若い人達が安心して子育てのできる村にして行かなければなりません。先人達が残してくれた豊かな自然環境と伝統文化を守り、後世に誇れる昭和村であってほしいと思います。

今後とも本村の限りのない発展と村民皆様のご多幸をご祈念申し上げ退任のあいさついたします。

臨時会

TPPに参加しないよう

求める意見書の提出を決議

11月19日第21回臨時会が開かれました。

議案5件、TPPに関する意見等が提案されすべて原案のとおり可決いたしました。

条例の一部改正

特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例

例 期末手当を0.2か月分減額するものです。(全員賛成)

職員の給与に関する条例

期末手当を0.2か月分及び給与月額を0.28%減額するものです。(賛成10名・反対1名)

議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例

期末手当を0.2か月分減額するものです。(全員賛成)

補正予算

一般会計補正予算(6号)

336万6千円を追加し
総額36億8963万8千円とするものです。

補正の主な内容

歳入は繰入金336万6千円追加するものです。
歳出は乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン接種委託料220万5千円、医薬材料費106万6千円、諸経費9万5千円です。(全員賛成)

議員発議

議員発議により関税撤廃を前提とするTPPへの参加は、農業に壊滅的打撃を与える恐れがあるため、TPPに参加しないよう求め、国への意見書提出を全会一致で決議し、衆参両院議長及び内閣総理大臣以下

関係大臣宛意見書を提出いたしました。

一、関税撤廃が原則である環太平洋戦力的経済連携協定への参加は、国内農業へ甚大な影響を与えるのみならず、我が国食料事情をきわめて危険な状況に追い込み、食料安全保障の観点から国の存続を危うくする可能性が高いため参加しないこと。

二、今後、国際貿易交渉に当たっては、食料の安全保障の確保や農業の持つ多面的機能の発揮を図るなど、我が国の基本方針を堅持し、食の安全・安定供給、食糧自給率の向上、国内農業の振興を損なわないように対応すること。

「定例会」

12月定例会

12月定例会は12月14日から20日まで7日間の会期で開催されました。議会改選後の初議会であり議長以下議会構成を決定し、村長から行政報告があり、村長より提案された議案6件について慎重に審議した結果いずれも原案のとおり可決いたしました。

最終日では6人の議員が一般質問を行い村長の答弁を求めました。

補正予算に

「道の駅」回廊建設工事費を計上

補正予算

一般会計補正予算(5号)

歳入・歳出それぞれ1億5478万4千円を追加し、総額38億4442万2千円とするものです。

歳入の主な内容は「道の駅」防災広場国庫補助金6百万円、同じく回廊等建設に県補助金5百万円、地域子育て創生事業費補助金646万7千円、臨時財政特別債8914万4千円と地方道路整備事業債1千5百万円増加するものです。

歳出は、昭和中学校と南小学校に防犯カメラを設置、「道の駅」回廊建

道の駅完成イメージ図

設工事費3122万3千円、保育園、学童クラブ空気清浄機設置、加工場等整備工事費1千万円、苗畑地区へ換地費も含めて3845万円の増額、除雪費1千万円の増額等となっています。

(全員賛成)

国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

歳入・歳出それぞれ357万8千円を追加し総額10億6119万5千円とするものです。

歳入の主な内容は、出産育児一時金82万円、高齢者医療制度円滑運営事業補助金9万円を増額す

るものです。

歳出は、国保税システム使用料99万8千円、保険給付費170万円の増額等です。(全員賛成)

昭和村農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

歳入・歳出それぞれ387万1千円を追加し、総額3億4623万1千円とするものです。

歳入の主な内容は消費税確定にともなう還付金の計上です。

歳出は387万1千円を農業集落排水事業基金へ積み立てるものです。これにより基金の総額は

5695万8千円となります。(全員賛成)

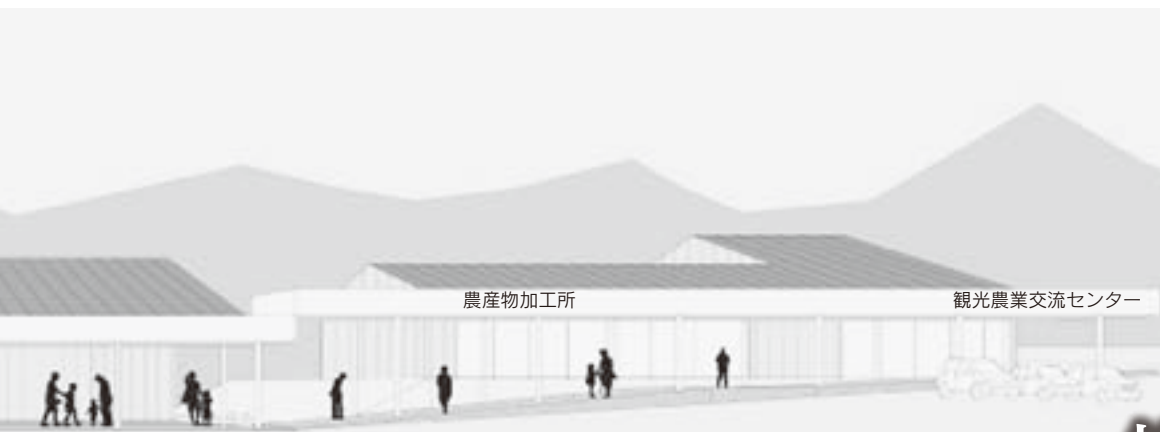
後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入・歳出それぞれ215万5千円を追加し、総額6844万1千円とするものです。

歳入の主なものは、減額賦課に係る22年度負担金が決定的ことにより保険基金安定繰入金215万5千円を計上するものです。

歳出は同額を後期高齢者医療連合納付金として増額するものです。

(全員賛成)





人事

公平委員に小野一男氏(宿)



(全員賛成)
公平委員として、活躍を期待いたします。

監査委員に藤井富夫議員



(全員賛成)
議会改選に伴い、議会選出の監査委員として選出されました。

昭和村農業委員に倉澤俊雄議員
(全員賛成)



議会推薦の委員として決定いたしました。

昭和村消防委員に中里信幸議員



兵藤喜孝議員



議会推薦の委員として決定いたしました。

みなさんからの請願・陳情

自 平成22年11月9日 至 平成22年12月6日

受理番号	受理年月日	件名	請願・陳情者の住所・氏名	紹介議員氏名	付託委員会	審議結果
1	H22.11.9	全額国庫負担の「最低保障年金制度」創設を政府に求める請願書	全日本年金者組合 群馬県本部 執行委員長 小崎洋一郎	林 幸司	総務民生	趣旨採択
2	H22.11.9	村道桐久保2号線 道路舗装工事のお願いについて	田岸区長 後藤一雄 大堀区長 吉野孝男 滝久保区長 大河原幸三 池原区長 林 清志	林 幸司 横坂先夫	文教産建	採択
3	H22.11.24	T P P 交渉参加反対に関する請願	利根沼田農業協同組合 組合長 嶋本暢一	高橋昇三		配布のみ
4	H22.12.6	指定ゴミ袋の値下げと国保税の引き下げを求める陳情書	賛同者324名 代表 石塚 進	林 幸司	文教産建 総務民生	不採択

最低保障年金制度の創設を求める請願は趣旨採択に

総務民生常任委員会

12月16日に行われた総務民生常任委員会では、請願及びPTA連絡協議会より提出されている横断歩道の設置要望力所の現地調査及

び、第1・第2保育園の保育状況や現状等の調査を行い、その後付託案件等について審査を行いました。

初めに全額国庫負担の

「最低保障

年金制度」

望郷ライン横断歩道の設置要望力所



の創設を政府に求める請願ですが、もう少し情勢を見極める必要があると、全会一致により趣旨採択と決定いたしました。

次に国保税の引き下げを求める陳情は、特別会計の基

算性であることで賛成多数により不採択と決定いたしました。

次にPTA連絡協議会より提出された安全対策に関する要望書は現地調査を行い、その後審査いたしました。望郷ライン長者久保・大河原入り口に「横断歩道の設置」についての要望は、現地調査の結果望郷ラインは1級村道で、道路幅も広く、直線でスピードの出しやすい状況でした。道路を挟んで住宅があり、通学に望郷ラインの横断はどうしても避けることができません。子ども達を交通安全から守り安全に通学するために横断歩道は必要であると判断しました。横断歩道の設置は県公安委員会の管轄でありますので、一日も早く設置できるよう公安委員会に働きかけることを当局へ要請しました。

故郷



木村 隆介さん
(大堀)

無性に故郷が恋しくなることがあります。大学進学を期に、18年間過ごした昭和村を離れて暮らし、2年が経ちました。向こうの暮

青春メッセージ



篠田 真澄さん
(常木)

平成二年度生まれの私た

らしに慣れると、時々昭和村が恋しくなるのです。それは、温かい環境や心が休まる、ぼくにとつての帰ることが出来る場所なのだと思います。何年、何十年経ったとしても、昭和村は僕を待っていてくれる故郷です。

成人を迎えた今、自分の進む道を見つけ、社会的責任を持ち、一日一日を大切に過ごしていきたいと思えます。僕の今があるのは、両親、お世話になった沢山の方々のおかげです。恥ずかしくてなかなか言えませんが、心の中では「感謝」の気持ちでいっぱいです。

ちも、それぞれ二十歳という年齢を迎え、ついに成人することになりました。

しかし、成人したという実感が無いという人も少なからずいるのではないのでしょうか。

私は今だに自分が成人したという実感を持てずにいます。

桐久保2号線道路舗装は採択に

文教産建常任委員会

12月17日に行われた文教産建常任委員会では、付託された陳情・請願及びPTA連絡協議会より提出された通学路の安全対策に関する要望書等について現地精査をし、その後審査を行いました。

初めに貝野瀬地区内村道桐久保2号線道路舗装の請願では、泉坂の路面排水の流入が多く道路舗装の必要性があると全会一致採択としました。

次に指定ゴミ袋値下げを求める陳情ですが、昭和村

のゴミ排出量は県下で最少であり、ごみの処理状況が定着しているため、全会一致不採択といたしました。

次にPTA連絡協議会より提出された通学路安全対策については、滝久保から大堀地区内の歩道設置の要望について県土木事務所へ継続して陳情を行う事になりました。次にグリーンベルトの設置要望は、県と協議し早急に対応するよう当局に要請しました。次に室渕沢を横切る追分大河原の通学路は樹木が繁り見通しも悪く危険な状況であり、現在整備計画があるとの事で一日も早く実施するよう当局に要請しました。

その他第1保育園から東小までの歩道が凍結して危険なため、村で砂を2カ所置きますので、どなたでも凍結確認しましたら砂を撒くご協力をお願いします。

群馬県市町村別 1人1日あたりごみ排出量

平成20年度実績 (g/人・日)

1	昭和村	527	20	中之条町	1,077
2	板倉町	561	21	伊勢崎市	1,088
3	甘楽町	570	22	長野原町	1,107
4	高山村	655	23	玉村町	1,111
5	六合村	663	24	高崎市	1,125
6	川場村	667	25	吉岡町	1,149
7	明和町	711	26	太田市	1,159
8	南牧村	712	27	沼田市	1,166
9	富士見村	712	28	館林市	1,168
10	神流町	715	29	みどり市	1,168
11	上野村	723	30	千代田町	1,172
12	下仁田町	745	31	藤岡市	1,173
13	榛東村	871	32	前橋市	1,182
14	吉井町	914	33	渋川市	1,248
15	東吾妻町	925	34	大泉町	1,278
16	みなかみ	948	35	桐生市	1,333
17	邑楽町	989	36	嬬恋村	1,366
18	富岡市	1,012	37	片品村	1,632
19	安中市	1,025	38	草津町	2,360
全国平均		1,033	県平均		1,129

もつとずっと先のこのように感じていたし、何より、二十歳の人といえどもつと大人として立派な人間というようなイメージをずっと前から持っていたけれど、そのイメージと今の自分が大きくかけ離れているからです。

周りとの接し方や考え方、常識のない行動をとるなどまだまだ幼い部分が多すぎて、周りの人たちには本当に迷惑をかけてばかりで、失敗を繰り返してはその度に「自分はまだまだ子供だ

な。もつと大人にならなければ。」と反省しています。そんな自分だからこそ、自分で自分を大人として認められないし、当然実感を持つこともできないのです。ですが、そんな私も春から就職し、社会人になります。新しい環境の中で様々な経験をし、そこから沢山のことを学び、成長していきたいと思っています。そして、大人としての自覚と責任感をしっかりと持てる二十歳になりたいと思います。

村道桐久保2号線

一般質問

昭和村の除雪について問う



加藤 美昭 議員

問

除雪費用について、業者に機械維持費などの固定費の支出はあるのか。また、費用の見積の方法及び金額などを教えていただきたい。

概ね10cm位の積雪で除雪を始めると聞いているがその判断は誰がするのか。その調査費用は支払われているのかどうか。除雪にかかった時間はどの様に決められているのか。また、利根沼田地区内の他市町村の状況も合わせてお聞きしたい。

答 村 長

これまで固定費については支払われていません。除雪が少なかった場合には検討していきたい。見積は県の単価が公表されており、その単価を基準に設定しています。ご質問のとおり概ね10cmを基本と

し、判断については各業者に一任しています。積雪調査費用については支出していません。除雪時間は隔月毎に提出される、日報及び作業時の写真により作業状況を確認しています。また他市町村の状況ですが県単価を参考にしている町村や、見積合わせで行っている町村等があると聞いています。

昭和の湯までバスの巡回を

問

お湯に入り暖まった後、森下行きバスを北風や雨の中、停留所で待っているお年寄りの姿を見ると、とてもかわいそうです。

お年寄りに優しい村であるためにも、昭和の湯までバスを巡回させるべきと思うが、当局の考えをお聞きしたい。

答 村 長

路線バス運行会社及び総合福祉センター昭和の湯の指定管理者など各関係機関とよく

検討するとともに、交通の安全など条件整備について研

学校給食の食材等について問う



角田 茂 議員

問

学校給食の食材の発注は、これまでは所長がしていたが、今は栄養士が一人で仕切っています。給食費は父兄が負担しており、このままでは一公務員の自由権限で完全に官公民の支配になっています。

11月1日の上毛新聞に、地場産野菜の利用拡大に規格外の野菜を使ったらとありましたが、これはとてもでもない事です。農協や市場に出荷する1級品を、子ども達に供給してあげたいと思います。給食は無料ではありません。父兄が年間5万4千円(中学生)も負担しています。良い食材でより美味しいものを、子ども達が健康になる給食をお願い

究していききたいと考えています。

したい。

答 教育長

栄養士も教育委員会の管理下で所長等の指導・監督の下に職務を遂行しています。

次に、できるだけ良い食材を安く仕入れて、子ども達に美味しいものを食べさせてあげたいと心から願っています。残飯量の調査も毎年行っています。今後とも良い食材を安価に購入できるよう努力していききたいと考えています。

小売店対策について

問

昭和村の小売店の事ですが、もう何軒かはや々と営業している状態です。12月16日の上毛新聞によると業況D-Iが47ポイントも落ち込み壊滅状態とあります。村も一層検討して支援願

姿勢問

答 村 長

中小企業対策としては小口資金融資利子補給金の交付等行っておりこれからも商工業の発展振興に努めていきたい。

法律相談について

問

世間では詐欺や高額の借入れの利息また、相続税等色々な問題で悩んでいる人がいると思うが、その事を弁護士に話したら月に一度位無料で相談ののつてくれると言っていますが、如何なものか。

答 村 長

無料相談の件については、県市町村と群馬県弁護士会が定期的に実施しています。また、村でも毎年10月に実施しています。今後の希望者の動向を見ながら検討していきたいと思っています。

貝野瀬の交差点の

拡幅について問う



横坂 先夫 議員

問

交差点の県道部分はT字交差、村道があり時差式信号となっている。生越から沼田市へ、沼田市から糸井方面への大型車の右折や通過は、大変危険なので広くしていただきたい。

答 村 長

村では、利根地方総合開発協会の要望事項として、幾度となく同路線の拡幅改良並びに自歩道整備について県に要望している。残念ながら未だ改良に至っていないが、今後も沼田赤城線の拡幅並びに歩道整備について要望していきたいと思っています。

県から「歩道の必要性は十分認識しているが、多くの家屋移転等必要であり、今後の交通量の推移などを見極めた

上で引き続き検討して参りたい」との回答を得ています。

スポーツ大会出場者に

支援を

問

オリンピックにチャレンジをしている方がいるが、出場できるような時は村として支援を考えているのか。

日本で最も美しい

村連合について問う



兵藤 喜孝 議員

問

日本で最も美しい村連合について、もっと村民に意味を伝え意識を高める必要があると思うが、どう考えているか。また、他の加盟された町村との交流も含め、これから村としてどう取り組んでいくのかお聞きしたい。

答 教育長

世界ジュニア選手権への出場、プロの世界へ進んだ選手もいますが、世界レベルで銀メダルの活躍は吉澤さんが最初です。今まで関東、全国大会に出場した高校生以上の選手には、1大会5千円、世界大会以上には1万5千円補助していますが、今後さらに大きな話題として取り上げ、応援していきたいと考えています。

答 村 長

日本で最も美しい村連合は「小さくても輝くオンリーワンを持つ」町や村が日本で最も美しい村を宣言し、自ら誇りを持って自立し、将来にわたって美しい地域であり続けるための活動を行うことを目的に組織されました。

昭和村が評価された一つは、山々を一望できる雄大な景観と河岸段丘、農村風景であり、もう一つが、歴史的に

一般質問

も貴重な養蚕農家の家並みが現存する良質な地域資源と、生越の横井戸の独特の生活文化であります。

村としての取り組みですが、記念としてフォトコンテストの開催、連合物産イベン

子育て支援金について、

平成23年度も継続



加藤 生 議員

問

22年度新規事業の子育て支援金については敬老祝いの減額分を含めて子育て支援金事業に当ててきました、子育て支援金として年間保育料を完納した保護者に保育料の2割を補助する、本事業による対象園児は、またそのための予算金額は、また23年度も継続していく考えがあるのかお聞きしたい。

答 村 長

本年度対象園児は260名

トへの参加、加盟した中之条町と情報交換等によりPRしていきたい。また、来年度中に昭和村の景観条例を、みんなで作りに上げていこうと考えています。

で、金額は約1,100万円であり、少子化対策として23年度も子育て支援金事業として継続していく考えであります。

消防団分団補助金の新設を

問

各分団への分団運営費の新規創設とポンプ操法競技大会に出場する分団については、選手強化手当を人づくりの一環として村から補助を出すべきではないか。

答 村 長

分団運営費については、財政状況や近隣市町村の状況などを考慮しながら検討したい、またポンプ操法競技会出場選手強化手当については、

例年利根沼田大会では10万円、県大会では20万円の補助をしており今後検討したい。

受けたい子どもが受けられる小児ワクチン接種を

問

国では、今年度補正予算で小児肺炎球菌、インフルエンザ菌b型（ヒブワクチン）、子宮頸がんを予防するヒトパピローマウイルスワクチンの3種類のワクチンについて都道府県に基金を設置して市町村が行う接種事業の2分の1を国が負担することに決定しているが村では本事業を実施する考えがあるのかどうか、また事業予算額は、

答 村 長

子宮頸がん予防ワクチンについては、国で示す中学1年生から高校1年生に該当する年齢の女子151名、1人3回接種で村負担については、約399万円です。

村としては対象者全員の接種を考えています。それから、ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチンともに生後2ヶ月から5歳が対象となります。199人と230人となっており、これらの予防接種について一部は22年度から実施していきたいと考えております。

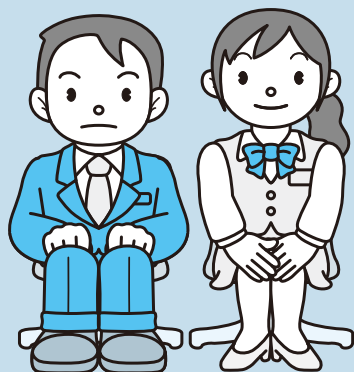
議会を傍聴

してみませんか？

昭和村議会は村民のみなさんのために、村の発展のために役立てることを議論しています。

是非、村民のみなさんの傍聴をお待ちしております。

次の定例会は3月を予定しています。



姿勢問う

村ぐるみのTPP反対運動を



林 幸司 議員

問

TPPに関わり、本村農業への影響は。

村ぐるみの反対期成同盟を立ち上げるなど、断固反対をアピールすべきではないか。

答 村 長

本村の蒔蒔・畜産・米は壊滅、野菜への影響も甚大であり、断固反対する決意です。JAや関係団体と協議するなど鋭意努力していきたい。

保育料と給食費の軽減・無料化を

問

南牧村に続き、神流町と上野村も保育料と給食費を無料化するが、本村でも実施を求めます。

答 村 長

本村では、毎年65人づつ人

答 教育長

口減少が予想され、少子化問題が一番大変・重要な問題。私も無料化大賛成で、中学まで無償化を唱えてきました。現在、保育料2割軽減を行っています。さらに保育料軽減等、子育て支援を検討し、安心して子どもを生み育てられるよう努めていきます。

日本の教育費は、国際的にみても、家計負担が大きく公的支出が少ない。教育予算の充実は極めて重要と考えます。給食費の無料化は、国県、他市町村の動向を勘案し、家庭の経済的状況等により、教育格差が生じないよう、より一層努力してまいりたい。

議会の動き

10月

- 28日 ●議員研修会
- 29日 ●埼玉県日高市議会行政視察

11月

- 1日 ●秋の道路愛護巡視
- 3日 ●村内バレーボール大会
- 5日 ●群馬県知事との懇談会
- 8日 ●議会広報研修会
- 15日 ●広域圏議会議員協議会
利根沼田学校組合議会議員協議会
定例議長会
群馬県玉村町議会行政視察
- 16日 ●中学生模擬議会

- 17～18日 ●全国町村議会議長大会
- 19日 ●第21回昭和村議会臨時会
- 29日 ●広域圏組合議会定例会
利根沼田学校組合議会定例会
1市2箇村清掃施設組合議会定例会

12月

- 14日 ●第1回昭和村議会定例会
本会議(初日)
議会広報編集特別委員会
- 15日 ●議会全員協議会
- 16日 ●総務民生常任委員会
- 17日 ●文教産建常任委員会
- 20日 ●本会議(最終日)
- 21日 ●群馬県市町村議会議長懇談会
- 24日 ●議会広報編集特別委員会
- 28日 ●仕事納め

1月

- 4日 ●仕事始め
- 5日 ●群馬県議会新春交流会
- 8日 ●昭和村消防団出初め式
- 9日 ●第53回成人式
- 10日 ●昭和村賀詞交歓会
- 11日 ●議会広報編集特別委員会
- 12日 ●広域圏議会議員協議会
定例議長会
- 19日 ●臨時議会
議会全員協議会
議員研修会
議会広報編集特別委員会
- 22日 ●私と家族作文発表会

平成22年11月16日、第6回目となる中学生模擬議会が、役場議場において開催されました。議員らが見守る中、昭和中学校3年1組、2組の生徒がそれぞれ住みたいと思う昭和村の将来を考え、質問や提案を行いました。

私たちの質問に真剣に答えてくださり、とてもありがたかったです。答弁の内容は、私たちに理解できる言葉だったので分かりやすかったです。私たちの班の提案では、島の名前がわからなかったの
で「ある島」としたけれど、村長
たちはそれを調べてくださってい
て、例えば相手が中学生でも事前の
準備をしっかりとやっているんだな
あと思いました。



堤 真心 さん

僕たちのつたない質問に対して
村長がものすごく丁寧に答えてく
れたので、かなり有意義な時間にな
ったと思う。「子どもの戯言」とい
う感じでなく、きちんと「村民
の意見」と受け止めてくれたこと
は、はつきり言って少し意外だっ
た。



堤 未智綱 さん

僕たちが提案した事をできるだ
け行つてほしいと思った。
有名な村にするために、自然と
環境を大事にしていき、多くの人
達に「ここ、キレイでいい所だな
あ。」などと言ってもらえるよう
な村にしていきたい。



吉野 秀 さん

私たちは、ゴミ箱の設置を提案
したけれど、家庭ゴミまで捨てて
しまう人がいるという理由で設置
できないということで、少し悲し
くなった。確かにゴミ箱の周りに
ゴミが散らばっていたところを見
たことがあるけれど、そこまで考
えずに提案してしまっていた。ポ
イ捨てを無くすことはとても難し
い問題であるということを感じ、
どうすれば全ての人の意識を変え
てゴミを無くすことができるのか
もう一度考えてみようと思った。



中村 香織 さん



中学生模擬議会



2組



佐々木 奈々 さん

議会が始まってから終わるまでとても緊張しました。

私たちが提案、質問したことに対し、真剣に答えてくださる村長さんを見て、私も真剣に聞かなければという思いになりました。

村長さんの答えを聞いて、村のために様々な取り組みをしていることが分かりました。様々な人の取り組みによってこの村が保たれているのだなと思いました。



吉澤 佳輝 さん

大人の方たちは、真剣に聞いて答えていて、村についてちゃんと考えているんだと思いました。急に出てきた質問にもちゃんと対応して答えていて、今の昭和村の事をちゃんと理解しているんだなあと思いました。



諸田 遼平 さん

昭和村への提案を議会で発表したが、とても緊張した。僕たちの提案は「村営書店を作る」というものだったが、村の財政的には難しいということだった。もっと深く調べて提案をするべきだったと思うが、浅い質問にも村長はしっかりと答えてくれたので、とてもありがたかった。



山田 千晶 さん

村長さんたちが、私たちの質問や提案にしっかりと書類を用意して答えてくれて、すごいと思いました。答弁を聞いていて、これをやろうと思った時にすぐに事業を進められる訳ではないんだと感じました。予算や今の村の状況をきちんと考えなくてはいけないので、村長さんや議員さん、村の職員の方はとても難しいことをしているんだと感じました。

利根郡町村議会議員研修

議員研修会が10月21・22日の2日間片品村において開催されました。

1日目は「心にぐぐつと群馬・わくわく体験新発見を」をテーマに23年7月～9月まで3ヶ月間実施される群馬デステイネーションキャンペーンについて、県DC推進室向田忠正室長による講演が行われました。

群馬の豊かな資源を掘り起こし、地域ブランドを確立する。このために県民一人ひとりが群馬の

営業マンとなり一人でも多くの人に地域の良さを自分の言葉で伝える。など県民全体での対応等についての講演でした。

また2日目は、「町村議会議員の選挙について」県選挙管理委員会星野・富沢両書記より説明がありました。

立候補手続きや、選挙運動等で問題となる事例の説明。また、寄附の禁止等11月末の選挙に向けたタイムリーな研修となりました。

群馬県町村議会議員研修

10月28日、吉岡町文化センターにて議員研修が行われました。

1部は東京大学名誉教授大森 彌氏による「地域主権とこれからの町村」。第2部は、共同通信社特別編集委員西川孝純氏による「菅政権と政治の行方」の講演があ

り、民主党政権になり地方自治体を取り組むべき多くの課題や住民自治の強化。また、進むべき方向性が示されない国政における現在の状況および、予想される政策や課題など、事例を示し実りある講演でした。

埼玉県日高市議会広報委員会が来村

10月29日、日高市議会広報委員7名が議会だよりの視察研修で来村し、議会広報の勉強と情報交換を行いました。

日高市は、首都50km圏に位置し、2つのインターチェンジに近接しているという交通の利便性から企業誘致及び、日本一の曼珠沙華の里として観光振興に積極的に取り組んでいる市であります。広報は平成22年12月で73号を数え、発行部数は1万9千部

とのこと。昭和村の議会だよりは、企画から編集、校正まで議員の手で行っておりこのための委員会は4回開かれる等説明。日高市は、まだ事務局の手によるところが多いが、これからは議員自ら発行できるようにしていきたいとの事でした。

その他議会改革等の意見交換もあり、短い時間でしたが意義ある交流となりました。

群馬県玉村町文教福祉常任委員会委員が来村

11月15日、玉村町文教福祉常任委員等7名が来村し、昭和村における食育、子育てに対する取り組み状況等についての調査研修会が行われました。

「村民一人ひとりが健やかに、楽しく毎日を暮らすために、自然の恵みに感謝し、食を楽しむ」を基本理念としたベジタフルしやう

わ食育プランによる家庭・地域・学校・保育園そして行政が連携した食育および、学校給食における地元産食材を使用したメニューの作成。また、毎月第1日曜日は「昭和村食育の日」として親子で一緒に料理を作り、家族そろって楽しく食卓を囲むよう取り組んでいる。等の説明を行った後意見交換を行いました。

地元産食材の確保、保護者の関わり合い、伝統的な食文化など色々な意見が出され、昭和村にとっても有意義なものとなりました。



日高市議会広報視察研修

あの問題は



議員が行う提言などは、村政にどう反映されているのか。皆さんからの請願や陳情は議会採択後どのように処理されているのか。その後の経過を追跡します。

昭和インターの「ハイウェイオアシス化」の具体的計画は

(平成21年 第12回定例会一般質問)

問

「ハイウェイオアシス化」について、群馬県土木事務所に確認したところ、法令上は問題なく「道の駅」又は、「まちの駅」等の登録や村整備分の費用負担等の交渉がカギとなり、村長の政治力と、強い信念で完成された「昭和インター」、そして工業団地の完売その力をさらに発揮していただき、村の農商工発展の重要な拠点整備を具体的に、計画的に推し進めなければならないと考えるが。



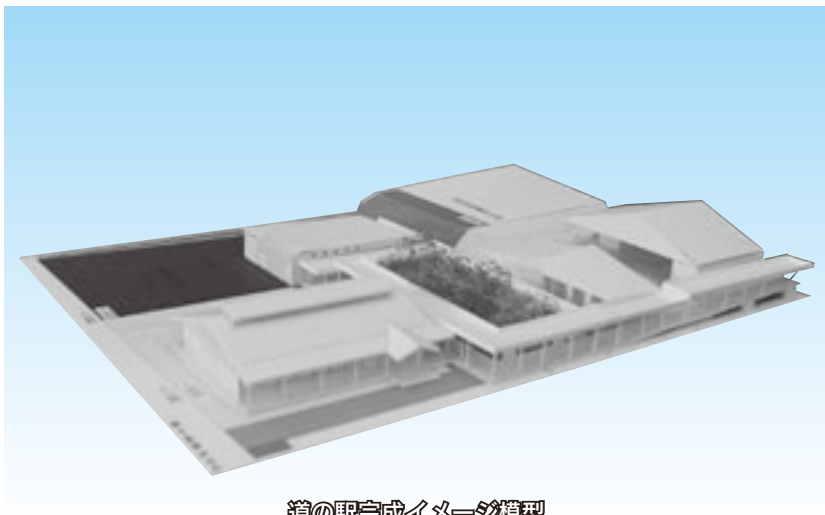
答

昭和村が持つ昭和インター周辺の旬采館を中心とする拠点エリアのポテンシャルをアップさせることから事業化を検討し、以前からの「道の駅」としての機能を整備することからスタートし、集客や消費者ニーズを調査しつつ、高速道路利用者の集客機能を検討するのがよいのではないかと考えています。



その後

農産物直売所「旬菜館」に、足湯や食事のできる農産物加工所、野菜収穫体験や農産物加工体験の拠点となる観光農業交流センターが新設されます。直売所の販売スペース拡張、トイレや中庭の整備、駐車場の拡張により現在の倍近い79台の駐車が可能となります。完成後は「道の駅」を申請し、本年の大型観光企画「群馬デスティネーションキャンペーン」に合わせて、本村の観光拠点となります。総事業費は、約1億9千万円で、年度内に着工し、7月の開業を目指す予定です。



道の駅完成イメージ模型

地域でがんばる人

アジア大会に出場して

吉澤 千恵さん（池原）

私は先日開催された広州アジア大会フェンシング競技において銀メダルを獲得しました。就職して4年がたとうとしていますが、働きながら競技を続けるという生活は楽ではありませんでした。試合で思うように結果が出ず、やめようかと思ったこともありました。しかしその度に、「私が成し遂げようとしていることは、目の前の勝ち負けで決まるようなそんな簡単なものではない。」と思い、今まで続けてきました。



国体関東ブロック大会

現代の子どもは耐性がないとか、飽きっぽいとか言われていますが、それは達成感を知らないからではないでしょうか。達成しようとする目標が大きければ大きいほど、時間も労力もかかります。でもその過程で人は大きく成長します。苦しいことや辛いことは避けるべきことではなく、自分にとって必要であるというのを、多くの子ども達に気づいてほしいと思います。

冬の健康ちよつとレシピ

（管理栄養士 丸山智恵子）

材料（8個分）

A【薄力粉…200g、もち粉…60g、砂糖…20g、塩…小さじ¼】、水…約150cc、さつまいも…約120g、あんこ…150g

作り方

- ①Aを混ぜあわせ、分量の水を少しずつ加えて混ぜます。ひとまとめにして30分～1時間置きます。さつまいもは厚さ1センチ程に切って、水にさらします。あんは8等分します。
- ②水気を切ったさつまいもに、あんの½量をのせます。①の生地を8等分して丸め、平らにのばして、あんののせたさつまいもをくるみます。他も同様に作ります。
- ③②を蒸気の上がった蒸し器で15～20分蒸します。

栄養価（1人分）

熱量…178kcal、たんぱく質…4.5g、脂質…0.6g
カルシウム…17mg、鉄…0.9mg、塩分…0.2g



いきなり団子

ワンポイントアドバイス

- ・生地の固さは水で調整してください。
- ・あんののせたさつまいもを包んだら、生地をつまんでしっかりとじましょう。
- ・さつまいもとあんこは食物繊維がいっぱい！便秘を防ぎお肌を綺麗にします。

編集室から

平成23年が、皆様により良い年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

昨年は記録的な猛暑であり、農作物の栽培にはとても苦労をした年でありました。地球環境の変化を一番身近に感じられるのが、農業に携わっている農家の皆さんだと思います。昨年は国でTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）の問題が提起されました。農業を取り巻く環境は、気象状況のみならず関税撤廃など予断を許さない状況となり、激変することと思います。

議会では、これらに的確に対応し、村民皆様の負託にこたえられるよう努力をして参ります。今後も、議会だよりのご愛読とともに、ご意見をお寄せ頂きますようお願い申し上げます。

生記

議会広報編集特別委員会

委員長 星野 吉一

副委員長 加藤 生

委員

横坂 先夫 角田 茂

加藤 美昭 兵藤 喜孝

高橋 幸一郎 藤井 富夫